



my story

地域に出向く仕事を

地域福祉活動推進部門

生活支援コーディネーター
ボランティアコーディネーター

Kさん（女性）

採用4年目

Q 江南市社会福祉協議会に入社した
きっかけは？

A 福祉教育の学び、子ども食堂の活動がきっかけ
将来は人と関わる仕事がしたいと思い、社会福祉士を目指す大学に進学しました。大学の授業で福祉教育について学んだり、子ども食堂に関わる中で、社会福祉協議会の仕事に興味を持ちました。実際に社協に就職してみると、資格や学校の学びだけでは力不足を感じるばかりですが、日々の業務の中で勉強しながら仕事をしています。

Q 担当業務と仕事の心構え
を教えてください

A 分からないことは地域から教えてもらう
ボランティアセンターや福祉教育の事業、地域のつながりづくりを目指したサロン（居場所活動）など、地域づくりに関する幅広い業務に携わっています。「わからないことは教えてもらう」を心掛けています。入職するまで、江南市のことを何も知りませんでした。地域のこれまでの歴史や美味しいお店まで、地域の方に教わっています。

Q 職場はどのような
雰囲気ですか？

A 忙しいときもあるけれど相談できる環境
先輩方に仕事で困ったことや、悩んでいることも話しやすい雰囲気の職場だと思います。業務も多岐にわたっているため、とても忙しい時も多いですが、そんな時でも先輩方に話を聞いてもらったり、地域に出向き地域の方とおしゃべりしているとほっとした気持ちになります。

Q 江南市社会福祉協議会で
働きたい方へのメッセージを

A 様々な分野から「ふくし」を捉える

社協と聞くと「堅い仕事、窓口に行くのも緊張する」と言われることが多々ありますが、そんなことはありません。社協の仕事は、個別の支援から地域づくり、広報活動やイベント開催、時にはICTや農業、料理など多岐にわたります。色んな世界を知って、たくさんの人に出会えることがこの仕事の魅力だと思います。

